



豚汁などの炊き出しを行う参加者たち

大震災の教訓を忘れない

赤十字防災ボランティア「ましき」が『防災の集い』

大震災の教訓から災害時にできるボランティア活動を体験習得しようとする「防災の集い」が3月13日、町公民館講堂で開催されました。

赤十字防災ボランティア「ましき」(吉村静代代表代行)が主催し、防災講話のほか、炊飯袋での炊き出し要領や心肺蘇生法などの講習と体験を行いました。

初めて参加した金澤昭男さん(馬水北)は、「今まで特に深く考えていなかったが、いい勉強になり防災意識が高まりました」と話しました。

花見客の安全を願って奉仕作業

地元住民らが福田桜周辺などを整備

3月1日と20日、中村正治さん(川内田)ら15人が朝来山一帯に自生する桜の巨木周辺を整備しました。

毎年行われているこの奉仕作業。参加者たちは急斜面で足元が不安定にもかかわらず、手慣れた動きで「福田桜」をはじめ、7本の幹を持つ「七福神桜」などの周辺の草刈り、シカよけの竹柵の修理、標柱の設置、道路の清掃などを行いました。

中村さんは、「初めての人でも分かりやすくして、安全で楽しい花見にしてもらいたい」と話していました。



樹齢数百年と推定される福田桜の周辺を整備する参加者



家族と表彰を喜びみなさん

- ①堀川ヤスエさん
- ②田上スエメさん
- ③宮本俊春さん
- ④田上タツミさん

②①
④③

みなさん、百歳表彰おめでとうございます。話しました。

百歳表彰おめでとーいございます

新たに4人の百歳が誕生

堀川ヤスエさん(東無田) 大正5年2月25日生、田上スエメさん(田中) 大正5年3月6日生、宮本俊春さん(上陳) 大正5年3月12日生、田上タツミさん(堂園) 大正5年3月12日生の4人が百歳表彰を受けました。

町長から、表彰状と敬老祝い金を受け取りました。長寿の秘訣を尋ねると、「何でも好き嫌いなく食べて、体をよく動かすこと」「堀川さん、田上タツミさん」、「食事を3食きっちり取って、趣味の草取りできれいになった庭を眺めて感謝すること」「田上スエメさん」、「自分のことは何でも自分ですること」(宮本さん)とそれぞれ元気よく話しました。